

2017 March Menu



かぶの海老あん



菜の花と塩昆布の葱和え

かぶの海老あん

材 料	作 り 方
かぶ 中 3個 海老 80g~100g	1. かぶは葉をとし皮をむく。 6等分か8等分する。
かぶの葉 適量	2. 鍋に水1Cに塩1合を入れて沸かし かぶを入れて沸いたら10秒か15秒ゆでる。
A 出汁汁 1/2C 酒 1T みりん 1/2C 塩 少々 うす口しょうゆ 1七羽	3. ざるに上げ、耐熱皿に並べ、ラップをして 加熱する。(600Wで1分半~2分)
B (片栗粉 1T 水 2T (加減しながら加える)	4. 盛りつけする器に並べる。 5. 海老は刻んでおく。 6. 鍋に(A)を入れて加熱し、海老を入れたらすぐ 水溶き片栗粉でとろみをつける。 7. かぶの葉は塩ゆでて、刻み、かぶと一緒に盛り つける。 8. かぶの上から、海老あんをかける。

菜の花と塩昆布の巻和え

材 料	作 り 方
菜の花 1束 塩昆布 20g 長葱のみじん切り 4T ごま油 2t~3t 塩 少々 糸唐辛子 適量	1. 菜の花は水に浸しておく。 2. 塩ゆでした後、水に取り、水気を絞る。 3. 茎の部分はななめに薄切り、葉の部分は、 食べやすい長さに切る。 4. ボウルに長葱、塩昆布(長い場合は切る)、ごま油 を入れて混ぜ、菜の花を和える。 5. 味をみて、塩で調味する。 6. 器に盛り、糸唐辛子を散らす。



昆布締め鯛の押し寿司

昆布締め鯛の押し寿司

材 料	作 り 方
(17cm×17cm角型)	① <鯛の昆布締めを作る>
刺身用 真鯛 150g 切り身 ~20g (さく)	1. 鯛に軽く塩を振る。 2. 出し昆布に(1)をのせ、昆布ではさみ、ラップできっちりと包む。 3. 冷蔵庫で2~3時間(一晩置いても良い)置く。 4. 昆布締めした鯛を、そき切りにする。 ※ 昆布締めした鯛は、昆布をはずして冷凍可能 昆布は、利尻、真昆布など。
出し昆布(23~24cm長 幅10cm以下 1枚)	
塩 適量	
米 2合	② <すし酢を作る>
~すし酢~	1. 酢、砂糖、塩を耐熱容器に入れて、レンジで加熱(砂糖、塩が溶ける程度)ぬるめ 2. 出し昆布をつけておく。
酢 4T	
砂糖 2/2T~3T	
塩 2七羽	
出し昆布 5cm角	
酒 2T	③ 1. 炊飯器の内釜に米、酒を入れてから昆布の水出しが加えて水を減らし、炊く。 2. 炊きあがたらすく寿司桶(土鍋でも)に移し ②をしゃもじで受け、回しかけ、切るように混ぜる。 3. つやが出来たら、うらわであおく。
昆布の水出し (出し昆布5cm角 水 約2C)	
桜の花の塩漬け 適量	
笹の葉	④ <型に詰める>
青じそなど	1. 型に添うように、ラップを敷く。 2. 酢めしき入れ、手でさらす。(平らにする) 3. 鯛を、敷きつめる。 4. 上にラップをのせ、押し板などで、しっかりと押す。重しきのせておく。 5. ラップごと型から出し、ラップをしたまま切り分ける。(包丁は、ぬらす事)